

「ゴジラ-1.0」の米アカデミー賞受賞について

本日（現地時間3/10）、ロサンゼルス・ハリウッドにおいて、第96回アカデミー賞の授賞式が行われ、本県で数々のシーンの撮影ロケが行われた山崎貴監督の「ゴジラ-1.0」がアジアの作品で初めて視覚効果賞を受賞しましたのでお知らせします。

なお、知事コメントは以下のとおりです。

【知事コメント】

第96回アカデミー賞視覚効果賞の受賞、心よりお祝い申し上げます。

山崎監督をはじめとする「白組」の皆様の素晴らしい技術力と関係者のご努力に、深く敬意を表します。

「ゴジラ-1.0」の撮影にあたり、主要なロケ地として本県を選んでいただき改めて感謝申し上げますとともに、受賞の快挙でさらに「ゴジラ-1.0」の名声が世界中に広がることを大変嬉しく思っております。

これからも、日本映画界そして世界の映画界を牽引していただくことを期待しております。

（参考）

- ・国内の興行収入は2024年3月3日時点で60.1億円を記録。
- ・全米でも話題を集め、アメリカで封切られた日本の実写映画の歴代興収で1位となり、1989年の「子猫物語」の記録を34年ぶりに塗り替える快挙となった。
- ・「ゴジラ-1.0」公開映画館数 国内：約500館 全米：約2000館



○本県におけるロケ地：筑西市（ヒロサワ運動公園）、笠間市（筑波海軍航空隊記念館）、美浦村（鹿島海軍航空隊跡）

○これまで実施してきたタイアップイベント：

「ゴジラ-1.0」企画展、ロケ地周遊スタンプラリーの実施、コラボグッズの販売
ゴジラスタチュー展示・撮影会

【問い合わせ先】

茨城県営業戦略部観光物産課 誘客・フィルムコミッション担当 長谷川・森田

TEL：029-301-3622（3622）